

2018

「柏崎学」推進事業 活動報告書



小学生 お仕事体験塾

かしわざき はたら おとな おも ぶ みらい かしわざき
柏崎で働く大人の思いに触れ 未来の柏崎をつくらう!



「私、将来、柏崎市で働きたい!」と回答した子どもの割合は91.5%

将来の柏崎市の人口減少に対する有効な対策の実施は、喫緊の課題です。そのために、基礎基本を重視した各教科の学びを大切にしながら、小学生時代から将来の生き方を問い続ける学びが不可欠です。

この「お仕事体験塾」は単なる仕事の体験ではありません。上記副題にあるように「柏崎ではたらく大人の思いに触れ、未来の柏崎を創ろう」ということを目的としています。次ページからの、実際に取材した大人と子どもの会話を読んでいただければ、大人達が子ども達に、あることを伝えようとしていることがわかると思います。

どんな人も一生懸命仕事をしている中で、共通して「柏崎を頼んだぞ」「未来は君たちにかかっているんだよ」という気持ちが込められています。参加した小学生だけでなく、多くの教員、市民・高校生ボランティア、主旨を理解し独自に深めていった協力事業所の方々を含めると、大きな力となって「柏崎の未来」を創っていくこといつながっていくと思います。

【主催】お仕事体験塾実行委員会

【協力】一般社団法人 柏崎青年会議所、各参加企業 【後援】柏崎市、柏崎市教育委員会

喫茶店店員
ナポリタンをつくろう
りとるがあでん萌 flower&café 様



大人：未来の柏崎にはお客さんの笑顔から。
小学生：おいしい料理で満ちあふれる街にしていきたい！

看護師
看護師体験
公益社団法人新潟県看護協会 柏崎支部 様



大人：患者さんの命を守る。優しい未来の看護師さん、まっけます〜♡
小学生：大変だけど、ありがとうって言われる仕事を柏崎でしたいです。

エステセラピスト
マッサージ体験
メナード化粧品柏崎米山（代）グループ 様



大人：一緒に柏崎の女性を「キレイ」にしましょう。
小学生：柏崎にすむみんなの気持ちもきれいになっていくと思います。

美容師
ヘアピースをつくろう
GRANT SMITH by good bog 様



大人：柏崎を世界一「美しい」心のまちへ。
小学生：こういうものを制作して、柏崎を元気にしたいな。

機械工
えちゴンアクセサリーづくり
(株)酒井鉄工所 様



大人：「ものづくり」を通して柏崎の明るい未来をつくる。
小学生：柏崎はものづくりの街だから後を継いでいく必要があると思う。

障がい児支援員
職場の活動体験
社会福祉法人 ロングラン 様



大人：子どもから大人まで「笑顔あふれる」柏崎にする。
小学生：柏崎にすむ誰もが幸せを感じる街にしていきたい！

市議会議員
子ども議会「決めよう！未来のかしわざき」
柏崎市議会 様



大人：自分たちの街をみんなで考えよう。
小学生：議員さんて市民の考えを実現するすごい仕事なんだね。

保育士
保育士さんになってみよう
県保育士柏崎支部 様



大人：子どもたちの笑顔と元気のお手伝い。
小学生：ますます保育士になって柏崎の子ども達を育てたいと思ったよ。

郵便業
郵便屋さんになってお手紙を届けよう
日本郵政（株）柏崎郵便局 様



大人：みなさまの大切な想いを大事にお届けします！
小学生：柏崎でこの仕事をやって、気持ちを届けていきたいな。

税務職員
税金を受け取り、税を知ろう
柏崎税務署 (公社)公益法人柏崎法人会 様



大人：明るい社会のために正しい納税をしましょうお手伝いをしています。
小学生：税金を扱う仕事は、とっても柏崎市のためになるんだね。

フロアリスト
ブチスワッグづくり
りとるがあでん萌 様



大人：未来の柏崎にたくさんの花が咲きますように。花のパワーが届きますように。
小学生：柏崎中を素敵な花で飾りたいです。

信金職員
窓口業務を体験しよう
柏崎信用金庫 様



大人：この街と生きていく「柏崎信用金庫」
小学生：会社の考えが伝わってきたよ。

ライフセービング
ライフセーバー体験
柏崎ライフセービングクラブ 様



大人：柏崎の海をみんなで守ろう。
小学生：海の柏崎って言われるくらいだから、海ではたらいてみたい！

医師
①診察してカルテを書こう②縫合体験
柏崎中央病院 様



大人：未来の医療仲間を増やしたい。
小学生：人の命の大切さを感じたよ。柏崎を医療の街にしていきたい。

和菓子職人
練り切り作り体験
(株)最上屋 様



大人：日本の食文化、柏崎の和菓子を知ってもらいたい！
小学生：お菓子職人になってこの地域に誇れる仕事を引き継ぎたい。

室内装飾カーテン部
生地を選んでカーテン・ティッシュカバーを作ろう
(有)インテリアサロンタナカ 様



大人：創作することは楽しいことですよ。これでみんなが元気になるよ。
小学生：こういうのを販売していきたいな

防災コーディネータ
VRで地震を体験しよう！
中越沖地震メモリアル まちから 様



大人：自分の命を守ることができる人を、増やします。
小学生：防災関係の仕事で柏崎市を安心な街にしていきたいな。

教師
先生のお仕事、やってみよう！
柏崎市教育委員会 学校教育課 様



大人：未来の柏崎の人材を育てる、やりがいのある仕事です。
小学生：先生って、大変そうだと思っていたけど案外楽しい仕事だったよ。

舞台照明スタッフ
舞台照明を操作してみよう
柏崎市文化会館アルフォーレ 様



大人：いろいろな色の証明でアルフォーレの舞台ががらりと変わるでしょ？
小学生：私もこの仕事で、出演者に光を当てて輝かせたい！

ソフトウェア開発
スクラッチ言語で学ぼう！ソフトウェア開発のお仕事
(株)カジックス 様



大人：ITの力で街づくりをする企業です。
小学生：この仕事で柏崎に住みながら世界を相手に仕事ができるんだね！

生け花先生
生け花体験教室
生け花 様



大人：日本文化の楽しさ、草木を通して命の大切さに気付いてほしい。
小学生：柏崎のいろんなところに生け花がいけてあるといいね。

介護士
介護のお仕事 ～車イス介助編～
社会福祉法人柏崎市社会福祉協議会 様



大人：私たちの住む街を福祉の街にしよう！
小学生：私、柏崎市の社会福祉協議会ではたらかたいと思いました。

柏崎の観光案内
柏崎の魅力を紹介してみよう
(一社) 柏崎観光協会 様



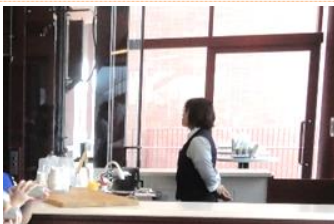
大人：「海、山、花火、鯛茶漬け」たくさんの柏崎を知ってもらおう。
小学生：柏崎の観光を広く知ってもらおう仕事につきたいなあ。

ネイリスト
キュートなツヤツヤネイルになろう！
+ Nail 703 様



大人：指先にも夢と希望が大切なんですよ。
小学生：こういう仕事を、柏崎でやっていき多くの人が利用してもらいたい！

飲料水の提供
飲料水の提供
柏崎サンブン協同組合 様



大人：みなさん、いい体験している？
小学生：今年は興味のないブースも回ってみよう。

バーテンダー
ジュースでカクテルを作ろう
Cocktail Bar ORANGE 倶楽部 様



大人：この地域の人たちが心をいやす時間を作っているんだよ。
小学生：お酒出すことが目的じゃないんだね

雑貨屋さん
プレゼントをラッピングしよう
ハンギンゼア 様



大人：柏崎に心のこもったプレゼントでいっぱいになりますように。
小学生：自分もやってみたいなあー。

薬剤師
薬剤師になってお薬を作って渡してみよう！
一般社団法人 柏崎薬剤師会 様



大人：この街に心安さを提供します。健康をサポートします。
小学生：私も力になりたいー！

インテリアコーディネーター
ウィンドウトリートメントを提案してみよう
(有)インテリアサロンタナカ 様



大人：お客様の理想を実現するお手伝い。相手の気持ちを考えることが大事なんだね。

警備員
施設警備 AED デモ機での実演 護身術体験
(株)トスネット上信越 様



大人：人の命を守る、財産を守る、建物を守る。これが使命で、やりがいです。
小学生：柏崎の人たちの命を守りたい！

公園管理
まき割り体験 木材のコースターづくり
柏崎・夢の森公園(株)アール・ケー・イー様



大人: 柏崎の自然保護、里山の復元!
小学生: 柏崎で自然を守る仕事をしたいな。

農産物検査員
お米を検査しよう
JA 柏崎様



大人: 人と自然のかかわりを大切にし、柏崎の農業を盛り上げましょう。
小学生: 柏崎で農業の会社を立ち上げたいと思ったよ。

消防士
消防士体験
柏崎市消防署様



大人: みなさんの生命、身体、財産を守ります。
小学生: 柏崎市以外では、この仕事をしたくないなあー。

自衛官
自衛官体験
新潟地方協力本部 柏崎地域事務所様




大人: 柏崎を守り、国を守る仕事だよ。
小学生: やりがい感のとっても強いしことだね。

警察官
似顔絵作成 バトカー乗車体験
柏崎警察署様



大人: 安心できる柏崎をつくろう。
小学生: みんなのためにになる仕事って大変だけどやってみたい。

介護タクシー
車いすやストレッチャーの動きを体験
あおぞら介護タクシー事業部様



大人: お客様が安心安全に移動できるように心がけています。
小学生: 柏崎に住むどの人の幸せも願いたい。

ラジオDJ
アナウンス体験
FMピッカラ様



大人: 元気な声で話してみよう。
小学生: 自分の声で柏崎中を元気にしたいなあ。

和紙職人
こうぞで遊ぼう
門出和紙様



大人: 地元で取れたこうぞを使っているんだよ。
小学生: そういうことって大事ですね。

大工職人
小さな家の建て方体験 マイ箸作り
(有)アルファ技研(有)荒川製材所様




大人: ものづくりの楽しさを伝えます。知ってほしい柏崎のものづくり。
小学生: 柏崎の木材を無駄なく使うことって賛成です。

塗装職人
雑貨にペンキ塗り オリジナル小物を作ろう
(有)本間塗装様



大人: 塗装を通してみなさまのお住まいの長持ちに貢献しています。
小学生: 塗装屋さんって、街の雰囲気を変えることができそう!

石材職人
石に文字を彫ろう
(有)間嶋石材様



大人: 石に文字を刻めば何百年も残るよ。
小学生: 大事な言葉を刻んで残していけるんだね。

左官職人
塗り壁体験
柏崎左官同業会様




大人: お客様の気持ちになって仕事をしています。
小学生: これで部屋の雰囲気を変えることができそう!

電気工事士
高所作業車試乗体験 延長コードの制作体験
柏崎電気工事協同組合様



大人: 柏崎の未来を明るく照らします。目指せ、未来の電気工事士
小学生: 柏崎の街ってながめがいいね。気に入りました。

自動車整備士
クルマの点検教室
新潟県自動車整備柏崎地域協議会青年部会様



大人: メ命を乗せて走る車だから責任があるよ。
小学生: そういう責任のある仕事を柏崎でしてみたい!

土木技術者
建設機械に乗ろう 測量をしよう
柏崎地域振興局 地域整備部様



大人: 安心安全な生活を支えています。
小学生: 自分も将来、この仕事で地元役に立ちたいな。

I お仕事体験の概要

1 職業体験必要性の背景

柏崎市では、人口減やそれとかがかわる若者の働き手不足が喫緊の課題である中、職業体験を通して柏崎の様々な優れた業種や素敵な先輩と触れあうことによって実感的に仕事について学ぶことが出来る機会が必要と考えた。児童は郷土や事業所に対する理解を深め、地元への愛着や誇りを持ち地域の活性化に繋げてもらいたい。このことが、少子高齢化が急速に進む柏崎にとって若年層の定着につながることを願っている。

さらに、新学習指導要領総則（平成29年告示）では、学校で学ぶことだけでなく一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育み、キャリア発達を促すキャリア教育の充実を図ることを示している。

学習指導要領で示すキャリア教育は狭義の「進路指導」だけでなく将来の自分の生き方に地域での生活や社会と関連づけながら見通しを持ったり、振り返ったりする主体的・対話的な深い学びである。

職業体験活動は、児童が直接働く人と接することにより、地域や社会での実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させることが容易である。さらに、児童が将来の進路を考える態度や意志、意欲などを培うことのできる重要な意味を持っている。

したがって、「小学生お仕事体験塾」が目指す、望ましい勤労観、職業観の育成や、自己の将来に夢や希望を抱き、その実現を目指す意欲の高揚を図る取組と、小学校キャリア教育の必要性と一致する。

(3) キャリア教育の充実

児童が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要として各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。

新学習指導要領総則（平成29年告示）
総則 第1章4の(3)

2 お仕事体験塾のねらい

「体験活動を通じて、自分の職業適正に気づき柏崎で働こうとする意欲を高める。」

ねらい1：地元の事業所が連携して未来を担う柏崎の子どもたちの人材を育成する役割を果たす。さらに、地域における企業イメージを高める。

ねらい2：実際の職業体験を通じて望ましい勤労観、職業観を身に付け生涯にわたり生きる力を育む。

ねらい3：職業体験で出会った様々な業種や人々との触れあいからふるさと柏崎への愛着と誇りを育てる。

3 お仕事体験塾の概要

(1) お仕事体験塾の準備段階

平成30年4月19日に実行委員16名による第1回実行委員会を開催しスタートした。

それ以降、延べ7回の実行委員会を開催した。主な活動は次の通りである。

- ・参加企業の誘致
 - ・当日使用するテント、机、椅子等の物品の借用・レンタルの依頼
 - ・教育委員会「柏崎学」、予算の申請
 - ・準備や当日の運営ボランティアの依頼
 - ・柏崎市、柏崎市教育委員会への後援依頼
 - ・参加を呼びかけるチラシ、ポスターの作成、事前学習資料、当日の配付資料の作成
- その他、各学校へのチラシの配布と参加を呼びかけるために全小学校に働きかけを行った。さらに、同時に作成したポスターを市内公共機関に掲示し周知を図った。

また、実行委員会を中心に各事業所に出店を働きかけた。取組の成果として、屋内ブース29、屋外ブース16の計45の事業所から出店の協力をいただいた。夏場の熱中症対策として飲料水の提供ブース1事業所、ボランティアへの支援として1事業所（ブルボン株式会社）から協力をうけた。

(2) 実行委員会の開催期間、場所など

- ・期間：平成30年4月～10月（7回実施 会場：市役所）
- ・時間：午後7時～9時

(3) 出店事業所への説明会（7月5日 開催会場となるアルフォーレにて）

- ・賛同いただいた屋内ブース29、屋外ブース16の計45の企業・事業所が参加した。

(4) 児童への働きかけ

実行委員会が作成したポスターとチラシ（4500枚）を市内小学校、刈羽小全児童に配布した。

さらに、本年度お仕事体験塾「事前学習パンフレット」4500枚を作成し、各学校に配布した。また、団体で参加する市内10か校6年428名には担任より確実に事前学習を行って参加することにした。また、事務局は学校からの依頼で比角小学校6年（100名）に出前授業でお仕事体験への意欲と心構えについて指導した。

5 お仕事体験塾の実際

(1) 目的

柏崎の教育大綱の目標につながる「ふるさとに誇りと愛着を持ち、夢と希望に向かって

たくましく生き抜く児童生徒」を育むため、ふるさと柏崎の魅力とそれを語る人々の生き方に学び、柏崎の未来の活性化を図る人材を育成する「柏崎学」や各種キャリア教育を推進している。

その方策として、教育委員会と任意教育団体「お仕事体験塾実行委員会」を組織し、趣旨を生かした「小学生お仕事体験塾」を開催した。

(2) 主催 お仕事体験塾実行委員会

(3) 開催 平成30年8月19日(日)

体験時間 10時～15時45

開会式 9時45分～ 記念撮影 16時～

(4) 会場 柏崎市文化会館 アルフォーレ全館及び駐車場



【開会式の様子】

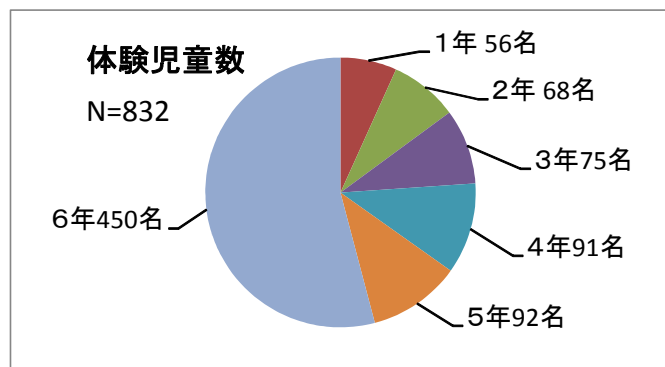
(5) イベントの規模

- ・体験児童数 **832名** (昨年741名)
- ・出店事業所数45ブース (出店関係者591名)
- ・ボランティア 高校生・大学生52名 教員ボランティア13名
青年会議所8名
- ・実行委員会 16名 学校教育課6名 健康推進課1名 以上

(6) 参加児童数

本年度参加児童の総数は832名(昨年741名)の児童が参加した。また、その内訳の学年別参加人数はグラフの通りである。6年生参加者の428名の内柏崎小、比角小、枇杷島小、半田小、剣野小、新道小、日吉小、田尻小、北鯖石小、荒浜小の10か校が団体参加し450名(市内6年)が参加した。なお、6年生参加児童数は市内の全6年生の70%を超える。

さらに、引率した保護者、各ブースの企業関係者、ボランティアを含めると今回のイベントは1,600人を超える規模で開催した。

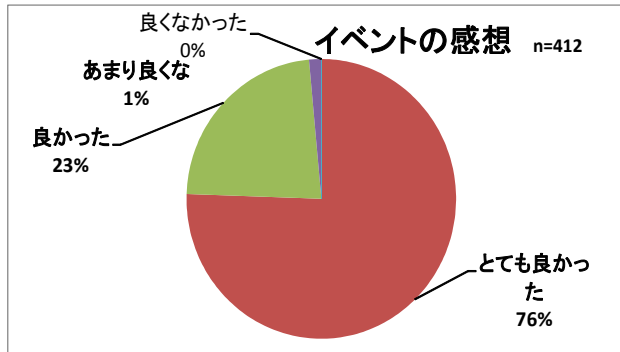


Ⅱ お仕事体験の結果（アンケートより）

将来柏崎で働きたい 91.5%

設問1 「イベントの満足度」

お仕事体験塾の活動に参加した児童にアンケートを行い、412名の有効回答を得た。その結果から本イベントへの参加満足度は、とても良かった76%、良かった23%で肯定的評価が99%と高い評価だった。

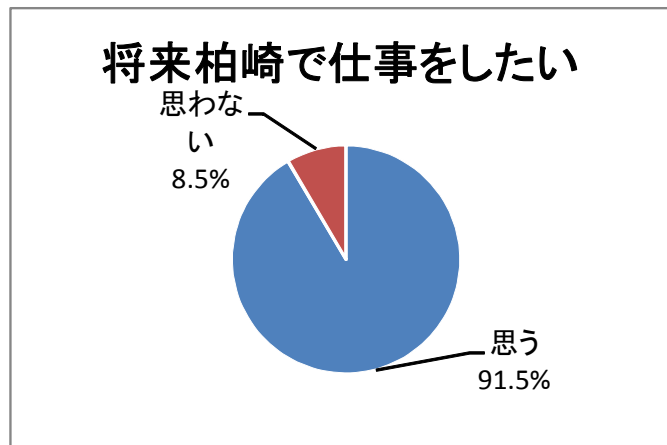


設問2 将来柏崎で働きたい

グラフは、子どもアンケートの設問「将来柏崎で仕事をしたいと思いませんか。」で「思った」「思わない」を選択した人数で表している。

柏崎で将来仕事をしたいと感じている児童は**91.5%（昨年86%）**であった。

地元の柏崎で仕事をしたいと感じている児童が全体で90%を越えたことは、「柏崎学」が目指す「ふるさとに誇りと愛着をもち、柏崎で住みたい働きたいと願う子供を育てたい」の目的が達成された考えられる。



表は、柏崎で仕事をしたいと答えた理由、柏崎で仕事をしたくないと答えた理由を自由記述で回答した内容を分類したものである。なお、一部理由がない児童が認められた。

表 柏崎で仕事をしたいと「思う」理由の内訳 N=410

仕事楽しさ、大変さが分かった	132	32.2%
柏崎には働きたい仕事がたくさんあった	75	18.3%
ふるさと柏崎に役立ちたい元気にしたい	34	8.3%
自分がやりたい仕事が見つかった	19	4.6%
優しい人がたくさんいる。頑張っている	6	1.5%

「柏崎で仕事をしたい」と答えた理由では、「いろいろな仕事がある」「今回の体験で仕事の楽しさ、大変さが分かった。」「ふるさとに役立ちたい、元気

柏崎で仕事をしたい「そう思わない」理由

他のところで仕事がしたい（都会等）	47	11.5%
目指す仕事がない	17	4.2%

にしたい」との回答が多く認められた。

以上の結果は、体験を通して「柏崎には様々な職業があること」「柏崎には目指す仕事があること」を知るきっかけとなった。さらに、働くことの楽しさや大変さを実感として体験できたことも大きな成果といえる。また、「柏崎で役立ちたい。元気にしたい。」という記述も多く見られた。このように郷土を愛する意識にも目が向けられている。少子高齢化が進む柏崎市にとって、イベントで知った様々な業種や人々との触れあいが郷土への愛着に繋がり、将来柏崎で働きたいという意識を高めたことにお仕事体験塾開催の意義がある。

以上の結果から次のような成果が認められた。

- 地元の企業の人々との触れあいを通じて「柏崎には様々な職業があること」「目指す仕事があること」を知るきっかけとなった。
- 職業体験で出会った様々な人々との触れあいは、社会の構成員として共に生きる心を養い、郷土への愛着と誇りとなり柏崎で仕事をしたいと願う意識が高まった。

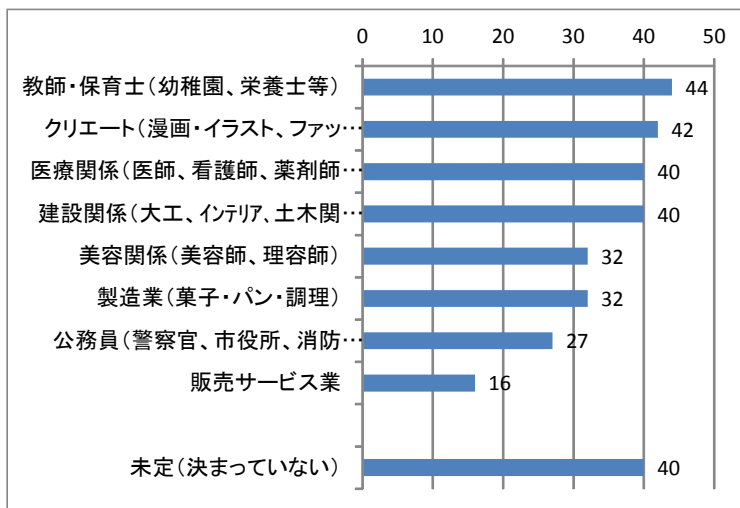
地元の事業所が連携して未来を担う柏崎の子どもたちの人材育成に寄与した。

図 子どもたちが将来やりたい職業（人数）

図は、子どもたちが将来やりたい仕事を表している。

最も多く希望する職業は、教育職員である。その内訳は保育士30名、学校の教師12名であった。

その次のクリエイト関係では、パソコンのプログラマー28名デザイナー11名と続く。業種で多く希望しているのは美容師の23名であった。



医療関係40名では、看護師14名、薬剤師13名、医師12名でいずれも今回出店していただいた職業を選択している。建築関係40では、大工を12名が希望している。特徴的なことで女子が大工を選んでいることは新しい傾向である。

今回のお仕事体験塾で体験することが将来の職業選択に影響したと推察できる。本イベントが子どもたちの将来への夢や希望を与えたことに価値がある。

さらに、具体的な業種以外に「みんなの役に立つ人を助ける仕事（10名）」「人を笑顔にする仕事（5名）」の記述が見られた。どの回答も建設的で、前向きな柏崎の子どもたちの姿が見られた。

以上の結果から次のような成果が認められた。

- 仕事体験を通じて、地域の産業や働く人々の素晴らしさを発見することが出来た。そのことが地元企業への親しみや愛着を持つ契機となった。
- 仕事体験は、自分自身に対する自信や可能性の発見と自分の将来について夢を持つ良い機会となった。

【イベントに参加した児童の感想（自由記述）】

「このイベントに対しての感想を教えてください。」では、全体の半数以上の児童が「楽しかった。おもしろかった。」と感想の中で記述している。さらに詳細に見ていくと楽しかった要因を「いろいろな仕事があった。」「たくさん体験できた。」と記述している。イベントの評価の高さは、様々な体験を味わうことが出来たことで楽しさを感じる事が出来たことに起因している。今回45ブースの出店が出来たことが高い評価に結びついたと考えられる。

児童の感想（出店事業所の方への感謝も含めて）

- 体験できなかったブースも、いろいろ廻ってみることができ、器用になったような気がします。ありがとうございました。
- 私は、お仕事体験からやはりお母さんと同じ仕事に就きたいという思いが強くなりました。こんな思いにさせて下さった体験をさせていただいた方に感謝します。ありがとうございました。
- 体験しているとき教えて下さる方が「上手だね」「私よりうまいね。凄いね」とほめてもらいうれしくなりました。とてもうれしかったです。ありがとうございました。体験の時おしえてくださる先生となかよしになれてとても楽しかったです。
- 6月に修学旅行でキッザニアに行った時は、楽しいお仕事で思い出ができました。今日のイベントではさらに本格的で、ぼんやりとですがいつか自分が仕事に就くことへの自覚ができました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
- 柏崎には親切な人がたくさんいて、丁寧に詳しく教えていただきました。私が将来働きたい美容師の仕事が体験でき楽しく仕事ことができました。私の夢を叶えるために頑張りたいと思いました。
- 働いている人から教えていただいたことで忘れられない言葉があります。それは、人の役に立つ仕事をしたいと言うことです。人の役に立つことは「やりがい」につながると言うことでした。私も頑張りたいです。
- 私は、今日の体験から笑顔で人と接することの大切さを学びました。教えて下さる人は、皆が笑顔で教えて下さいました。ありがとうございました。
- 柏崎のために働いている姿がかっこよかったです。これからは私たちが柏崎のために頑張りたいと思いました。
- お客さんを笑顔にすることが大切だと言うことを知りました。私も笑顔にすることを目標にしたいです。

- 僕はいろいろな体験から消防士になりたい気持ちが生まれてきました。いろいろな体験についての話を聞いて良かったです。
- お仕事を体験することは最初面倒だと思っていました。やっているうちにどんどん楽しくなってきました。
- 車の体験で、エンジンのかけ方やタイヤの付け方を学びました。将来車関係の仕事に就きたいです。
- 今日一日とても楽しかったです。抽選で外れた体験もありました。来年も体験したいです。
- 体験で介護の仕事がとても楽しかったです。やりがいのある仕事を見つけて将来の仕事が見つかりました。
- 僕は仕事は大変で面白くないと思っていました。しかし、体験してみて楽しい仕事がたくさん見つかりました。仕事をするのが人の役に立つことも知りました。しかもいい気持ちになることも分かりました。
- 柏崎の未来のために役立ちたいと考えました。
- 大工の仕事がこんなに楽しくてやりがいのある仕事だと言うことが分かりました。私は将来大工を目指します。

保護者の感想「記載していただいた中から」

- 体験から帰ってきて、何を体験してきたかを事細かく話してくれました。そのときの表情がきらきらしていたのが印象的でした。普段の勉強をきちんとやりこなし、夢を叶えてほしいです。
- 地域の方を通じてたくさんのお仕事と柏崎の魅力を知ることができました。とても良い体験でした。子供たちの将来の可能性がグンと広がりました。
- とても混み合っていて驚きました。混み合っとうまく体験できなかった子もいました。しかしわかりやすく表示して体験できて良かったです。
- 保護者：薬剤師の体験をさせたくて子供を連れてきました。結局体験できず、それが残念でした。どの体験も並んだり予約したりと大変でした。しかしとても楽しい体験ができました。年に何回かあったらうれしいです。

以上の結果から次のような成果が認められた。

- イベントに参加したことで「楽しかった。おもしろかった。」の感想が多く認められたことから、望ましい勤労観、職業観の基礎に繋がったと考えられる。
 - 実際に仕事をしている人と触れあい、自分自身も体験することで、働くことの意義や目的の理解、自ら働こうとする意欲や態度を育むことができた。
 - 郷土に愛着を高める感想が多く認められ、柏崎のために役立ちたいという意志が強く感じられた。
 - 自分の将来について考える機会となったと、生き方を考える機会となった。
- ※ 保護者の感想から、子供たちの体験で学んだことの大きさを感じた。将来の夢を叶えてほしいと強く願う気持ちが伝わってきた。

Ⅲ 出店事業所、業種の郷土への貢献

1 出店事業所、業種が協力して子どもたちを育てる

本活動を通して、出店各事業所ながら地域を活性化する意識が育つことを願っている。

7月5日（木）に行われた出店事業所の説明会で、「事業所間で力を合わせて、柏崎の未来の子どもたちを輝かせたい」という願いから、次のことを確認し共有し合った。

- 仕事の大切さを伝える。
- 働く工夫について伝える。
- 各企業の成功体験を伝える。
- 柏崎で働く喜びを伝える。



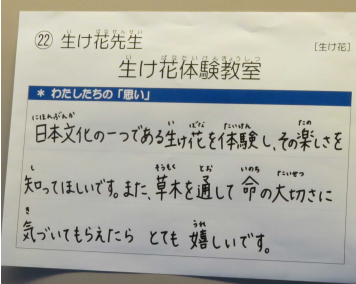
「出店事業所説明会 7/5」

柏崎の子どもたちが柏崎を愛する気持ちを育てたいと願っている。
 出店事業所や業種は協力して柏崎を盛り上げ、子どもたちを育てたいと考えている。
 このように、事業所も含め柏崎全体で「柏崎学」を進めて行きたいと確認し合った。

2 各出店事業所が子供たちに目指した柏崎への想い

子どもたちは柏崎で仕事をしたいと考える割合が約91.5%と非常に高い。その理由として「多くの職業が体験できた。」「各企業の方が、優しく丁寧に教えてくれた。」「地元企業に親しみが生まれた。」「本格的な仕事ができ役に立った。」と、記述している。このように児童は、参加していただいた企業との触れあいを通して柏崎を愛する心情や勤労観・職業観が育っていったと推察される。

これらに結びついた成果は、表にあるように各事業所が「お仕事体験」を通して子供たちに伝えたい想いを各ブースの入り口に掲示して取り組んだ成果である。



「事業所のメッセージ」

表、出店事業所の体験児童数と「お仕事体験を通して子供たちに伝えたいメッセージ」

No	職業名	体験数	子供たちに伝えたいメッセージ
1	喫茶店店員	40	未来の柏崎にはお客様の笑顔から。
2	インテリア コーディネータ	59	お客様の理想を実現するお手伝い。
3	看護師	64	患者さんの命を守ろう。優しい未来の看護師さん。まっけます〜♡

4	エステセラピスト	60	一緒に柏崎の女性を「キレイ」にしましょう。
5	美容室	179	柏崎を世界一「美しい」心のまちへ。
6	機械工	78	「ものづくり」を通して柏崎の明るい未来をつくる。
7	障がい児者支援員	38	子供から大人まで「笑顔あふれる」柏崎にする。
8	市議会議員	33	自分たちの街をみんなで考えよう。
9	保育士	108	子供たちの笑顔と元気のお手伝い。
10	郵便業	77	皆様の大切な想いを大事にお届けします。!
11	税務職員	64	私たちは、明るい社会のために責任をもって、正しい納税をしてもらう、お手伝いをしています。
12	フローリスト	25	未来の柏崎にたくさんの花が咲きますように。毎日の暮らしに「花」を添えてみることでみんなにも花のパワーが届きますように。「いやし」「優しさ」「気持のゆとり」
13	信金職員	60	この街と生きていく「柏崎信用金庫」
14	ライフセービング	139	柏崎の海をみんなで守ろう。ライフセーバーって知っている。
15	医師	20	未来の医療仲間を増やしたい。
16	和菓子職人	100	子供たちに日本の文化を知ってもらう。
17	室内装飾職人	43	みんなで作ろう「元気な柏崎」
18	防災コーディネーター	83	自分の命を守ることができる人を増やします。
19	教師	102	未来の柏崎の人材を育てる、やりがいのある仕事です
20	舞台照明スタッフ	36	いろいろな照明のカラー絵を体験しよう。
21	ソフトウェア開発	121	私たちはITの力で街作りをする企業です。
22	生け花教室	40	日本の文化である生け花を体験し、その楽しさを知ってほしい。草木を通して命の大切さに気づいてもらいたい。
24	柏崎の観光案内	50	『海、山、花火、鯛茶漬け』たくさんの柏崎を知ってもらう。
25	ネイリスト	77	夢と希望をもってたくさんの経験をしましょう!
27	バーテンダー	40	一緒に「楽しい時間」を過ごしましょう。
28	雑貨屋さん	89	柏崎を心のこもったプレゼントでいっぱいになりますように。
29	薬剤師	31	安心安全を提供します。健康をサポートします。
屋外ブース		体験数	子供たちに伝えたいメッセージ
30	警備員	101	人の命を守る。財産を守る。建物を守る。これが私たちの使命で、やりがいです。
31	公園管理	207	柏崎の自然保護、里山の復元!
32	農産物検査員	45	人と自然との関わりを大切に、柏崎の農業を盛り上げましょう。
33	消防士	43	みなさんの生命、身体、財産を守ります。
34	自衛官	77	守りたい人がいる。柏崎を守り、国を守る。
35	警察官	35	安心できる柏崎をつくろう。
36	介護タクシー	117	お客さまが安心安全に移動できるように心がけています。

37	ラジオDJ	37	元気な声で話してみよう。
38	和紙職人	70	門出和紙は、育てる和紙です。
39	大工職人	90	物作りの楽しさを伝えます。「そのキミ大工さんにならないか」知ってもらいたい柏崎の物作り
40	塗装職人	46	私たちは、塗装を通して皆様のお住まいの長持ちに貢献しています！
41	石材職人	41	物づくりの楽しさを伝え、未来の職人になってほしい。
42	左官職人	136	私たちはお客さまの気持ちになって仕事をしています。
43	電気工事士	158	柏崎の未来を明るく照らします。めざせ未来の電気工事士！
44	自動車整備士	113	自動車の健康を守り予防し、ケガお治す、車のお医者さん、大切なお車をしっかり治します。
45	土木技術者	112	私たちは安心・安全な生活を支えています。

参加企業にとっては、「地域と一体となって子どもを育てていこうとする地域貢献に寄与し、企業イメージ向上に繋がったことで満足する事ができた。」と述べている。

3 各企業からのアンケート結果

参加企業に今回のイベントに参加しての感想を聞いた。設問「今回のイベントに参加して良かったですか。」では、100%の企業から「大変良かった・良かった」の肯定的な評価をいただいている。

さらに、子どもたちの「柏崎への郷土愛」を育てた設問では、約80%の企業・事業所から柏崎への愛着を育むことにつながったと回答をいただいた。一方、「思わない」が20%（昨年30%）認められた。来年度以降も出店事業所に働きかけていきたい。

全ての事業所から「良い影響がある。」と回答をいただいた。

また、企業、事業所の感想では「仕事の魅力を伝えることが出来た。」「多くの体験をしていただいて有意義だった。」と記載されていた。これらのことから、出店企業、事業所にとっても「お仕事体験塾」の活動が有意義であったといえる。

問1 参加していただいた感想は、どれに近いですか？

大変良い	良い	あまり良くない	良くない	合計
21	17	0	0	38

【肯定的評価の意見】

- ・たくさんの子供がきてくれてやりがいがあった。途中で内容を変更し感謝している。
- ・保育士の仕事の良さを分かってもらえた。
- ・参加した子が喜んでくれた。会社の使命とアップイメージアップにつながった。
- ・多くの子供たちが参加してくれた。子供たちに伝えることで学ぶことがあった。
- ・社会貢献の一貫として参加できた。

問2 ご担当のブースで、子どもたちの「柏崎への郷土愛」を育めたと思いますか？

とても思う	思う	あまり思わない	思わない	合計
5	25	8	0	38

【肯定評価の意見】

- ・活動と柏崎を愛する気持ち関連づけて考えさせようとした。
- ・仕事理解を地域愛につなげることができた。
- ・地元企業の役割について分かってもらえた。

問3 担当のブースで、自分たちの姿を見せることにより、子どもたちへ「働くこと」に対する想いを伝えられたと思いますか？

とても思う	思う	あまり思わない	思わない	合計
7	28	3	0	38

【肯定的評価の記述】

- ・仕事に対する想いを伝えることができた。
- ・高学年は話を聞いてくれて働く側の気持ちを理解してくれた。
- ・木材を使って作業をすることで想いを伝えた。
- ・命の大切さを伝えられた。
- ・すぐに仕事がうまくなるのではなく徐々に上達するこが、仕事の難しさであることをいことを伝えられた。

問4 来年も出店したいですか？

したい	したくない	未定、その他	合計
30	0	6	36

【事業所の感想】

- ・お仕事体験塾への参画を通しての社会貢献となった。
- ・子供たちに想いを伝え、将来に向けた産業界を担う人材育成につながった。
- ・職場の活性化につながった。
- ・地域・学校との関係づくりができた。
- ・地域における事務所の認知度が高まった。

以上の結果から出店事業所は次のような成果が認められたと考える。

- 開催後のアンケートや感想では、全ての事業所が良さを感じる結果だった。
- 子どもたちに柏崎の良さを知ってもらえたと満足している。
- 自分たちの仕事を知ってもらえ、この仕事に就きたいと思う子がいたことが柏崎への愛着につながった。
- お仕事体験塾のイベントに参加して良かった。次年度も参加したい。

IV ボランティア等の協力

【実行委員会、ボランティア等の協力・作業の概要】

- ボランティア 高校生・大学生 52名 教員ボランティア 13名
青年会議所 8名
- 実行委員会 16名
- 学校教育課 6名 健康推進課 1名
- 実行委員会 16名

本年度、高校生、大学生のボランティアを充実させる目的で、柏崎翔洋中等教育学校に依頼した。さらに新潟産業大学の学生課に依頼して大学生のボランティアをお願いした。これまでの常盤高校、総合高校を加え52名の協力をいただいた。

また、教育ボランティアとして13名の市内教員から協力いただきトラブル対応を含め協力いただいた。

ボランティア協力者には、地域の活性化を目的とした新潟産業大学が作成した「風輪通貨」を謝礼として配布し、感謝の気持ちを伝えた。

1 ボランティアへの依頼内容

- 新潟産業大学 学生課への依頼
- 柏崎市翔洋中等教育学校への依頼 11名
- 社会福祉協議会 常盤高校、総合高校への依頼
- 教員ボランティアへの依頼 13名
- ※ ボランティアへの支援 産業大学「風輪通貨」を配布した。

2 当日ボランティアの概要と主な流れ

① 実行委員会での確認

ボランティアの日程、内容、持ち物などを確認

② ボランティアへの周知

- ・サマーチャレンジボランティアへ組み込み（翔洋中学校、産業大学）
- ・常盤高校⇒食物部と子どもの発達保育選択者への依頼

③ 教員ボランティア

昨年度、協力いただいた方や新規の方を含め13名の教員から協力いただいた。



「当日は朝6時から活動開始」

常盤高等学校(お仕事体験塾でボランティア活動に参加した生徒の感想)

- ・常に近くに教員ボランティアの方がいて困った時にすぐ対応して下さって助かりました。
- ・企業の方が優しくて面白くて楽しかったです。
- ・他の学校の人と2人で受付をやったのですが、楽しかったです。小学生たちの素直で元気のいい姿も見られ、自分も受験を頑張ろうと思いました。
- ・自分から行動してスムーズに進められた。今回は、小学生向けでしたが、高校生の私でも、とても勉強になる体験でした。
- ・小学生の子たちと仲良く交流できて楽しかったです。児童クラブで仲良くなった子とお仕事体験塾で再会できました。ブースの方々も親切にしてくれてうれしかったです。久しぶりに小学校の頃の先生とも会えました。
- ・たくさんの小学生と関わったことにより、より一層保育士になりたいと思いました。今回のボランティアの経験を活かしてよい保育士になれるように頑張りたいです。
- ・コーディネーターの方がとても優しく受け入れて下さったので、緊張することなくボランティアすることができました。最初の方は小学生と話すことがなかなか難しかったけど、最後は小学生の子とすらすら会話することができてとても良い経験になった。また、参加できたら参加したいと思います。
- ・ボランティアは初めてで大変でしたが楽しかったです。
- ・困っている時に他のボランティアの方々が生声をかけてくれたので助かりました。参加者の方からも優しくしていただきました。
- ・丁寧に対応することができて良かったです。
- ・私はボランティアに参加したのは初めてで不安な事が沢山ありました。ですが、当日は他のボランティアスタッフの方や小学生など、たくさんの人と触れ合うことができました。
- ・年に数回でも小学生に仕事を体験してもらうのは良いことだと思います。
- ・一緒に活動した教職員ボランティアの人たちがすごく楽しかったです。子供たちがたくさん話しかけてくれて楽しかったです。
- ・会社の方が話しかけてくれて居やすかったです。分からなかったこともありましたが、教えて頂いてできるようになりました。
- ・スタッフの方が頻回に回って来てくれたのでわからない所や聞きながらできたのでやりやすかったです。
- ・屋外ブースで暑かったけど、ボランティアスタッフさんたちが日陰に移動してくれたり、水を持ってきてくれたり、とても優しくてありがたかったです。小学生相手にどうすればスムーズに説明できるかや、親御さんへの対応など学ぶことが沢山ありました。大変だったけどとても楽しく参加して良かったです。
- ・最初はめんどくさいと思っていたけど実際やってみたら楽しくてやりがいのあるボランティアで、たまにはいいなと思いました。一緒にブースだった大人の人もとても優しく分からない所は教えて下さり助かりました。
- ・保育園の子から、小学生の子たちまで、結構お話しできて何の仕事をするにいいか分からなかったけど、小さい子たちの可愛さで癒しをもらえて頑張れました。
- ・スタッフの方が励ましてくださったり、一緒に受付をしてくださったりしてくれたので、とても助かりました。自分の進路に繋がる大変良い経験となりました。
- ・始めてこのようなボランティアに参加して、最初はもう少し簡単な受付を想像していましたが、各ブースによってやり方が違い、最初から最後まで全て自分達で時間配分して予約を受け付けなければいけなかったのも思ったより大変でした。ですが、このボランティアを通して人との関わり方や時間を見て行動するということが改めて学びました。

教員ボランティアの感想

- 先生方の的確な指示、分かりやすい説明のおかげで心配事なく運営できたことに達成感を感じている
- 現場の状況に応じて、抽選や予約に切り換えることで、スムーズな進行に結びついていたと感じた。
- 当初準備していた抽選会場よりも抽選が多くなったと言うことは、それだけ柏崎の子どもたちが柏崎の職に興味をもち、足を運んだ結果なんだなと思いつた。
また、体験を終えた子どもたちの達成感に満ち溢れた笑顔を見ると、教職員としてももっと子どもに夢をもつすばらしさを伝えていきたいと気持ちを引き締めることができた。
- 「柏崎で学校の先生をしたい！」と思ってくれる子が増えると、私たちの喜びややりがいも大きくなると思います。
積極的な呼び込みや仕事内容の工夫などがあってもいいと思います。
思いつきで、例えば、「夏休みの宿題を教えるブースで先生体験！」など、いかがでしょう。（低学年の子どもが宿題を持参し、高学年の子どもが先生役になって教えてあげる）
- 楽しそうに体験する子どもやそれを見つめる保護者の方の姿を見て、ボランティアに参加してよかったと思いました。
来年度以降も、（児童引率などにならなければ）少しでもお力になれば嬉しいです。
長岡市では、このような取組がないので、とても羨ましく感じた。柏崎の子どもたちは幸せです。
- 私が担当した1階のブースでは、高校生ボランティアの方たちがホワイトボードを上手く活用してスムーズに流れをつくっていました。
- 予約の子どもたちと、保護者への声かけも良かったと思います。また、お店の方とこまめに連絡を取り合って混み具合を確認しながら臨機応変に、子どもたちが体験ができるようにしていました。
人気のあるブース（看護師や美容師など）は、人手があれば受付2人態勢でも良いと思いました。そして、受付にどんな体験をするのか、何を作るのかわかりやすい表示があるともっともっと良いのではないかと思います。
- どの子ども、とても楽しそうに活動していて、有意義な時間が過ごせたのではないかと思います。この活動は、ぜひ続けてもらいたいです。

以上の結果からボランティアの方から次のような成果が認められた。

- 一般のボランティアの学生は、柏崎の小学生のために役立った充実感が生まれた。
- ボランティアを初めて体験した学生の多くは、ボランティア活動の大切さに気付いた。
- 教員ボランティアは、体験を終えた子どもたちの達成感に満ち溢れた笑顔を確認し本体験活動の価値に気きキャリア教育の大切さを伝えていきたいと気持ちを新たにしました。

V お仕事体験塾 まとめ

お仕事体験塾の成果

子供たちにとって

- お仕事体験活動を通じて働くことの楽しさや意義、目的を理解し望ましい勤労観、職業観の基礎に繋がった。
 - お仕事体験活動で出会った様々な業種や人々との触れあいから、郷土への愛着と誇りが育ち、「将来柏崎で仕事をしたい」（91.5%）と願う意識が育った。
 - 仕事体験は、自分自身に対する自信や可能性の発見と自分の将来について夢を持つ良い機会となった。
- ☆ 保護者の想い
- 保護者からで、「何を体験してきたかを事細かく話してくれました。そのときの表情がさらさらしていたのが印象的でした。普段の勉強をきちんとやりこなして、夢を叶えてほしい。」とのコメントをいただいた。
- 保護者の願いは、子供たちの夢や希望を叶えることである。本体験が保護者の思いにつながったと推察される。

学校にとって

- 新学習指導要領では、キャリア教育として職業体験活動を通して児童が直接働く人と接することにより、地域や社会での実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させることが示された。
- お仕事体験塾は、働くことの意義を理解し、よりよく生きる基盤形成に役立った。さらに、児童が将来の進路を考える態度や意志、意欲などを培うことのできる重要な意味付けにつながった。
 - 学校では、働く意義・意味を理解させるため修学旅行で「東京キッズニア」に連れて行って体験させていた。来年以降、お仕事体験塾を活用したい。
 - 教育委員会からバスを配車した結果、夏休みの休日にもかかわらず6年生が70%を超え、キャリア教育の充実につながった。

出店事業所にとって

- お仕事体験活動で、参加事業所やそこに働く人々が一体となって、柏崎の未来を担う子どもたちを育てていこうとする意識の高まりが感じられた。特に柏崎の未来の子どもたちを輝かせたいという願いが強く感じられた。
- 参加した事業所は、子どもたちへの体験から活動への強い満足度が感じられ、次年度も参加したいという声が多く寄せられている。
- 郷土愛を育てる意識が78%（昨年70%）と高まり、徐々にではあるが参加事業所から郷土愛への意識が高まってきている。

考 察

柏崎市では、人口減やそれとかがかわる若者の働き手不足が喫緊の課題である。

将来の柏崎を担う人材育成にとって「お仕事体験塾」の活動は、有効であると推察される。特に、将来柏崎で働きたい91.5%に込められた意識は、若年層定着に寄与すると確信した。さらに、アンケートで柏崎のために役立ちたいと回答した子供たちが多数いたことから「郷土愛」の意識が育っている。

一方、出店事業所にとって、企業間で連携して柏崎の未来を担う人材育成に取り組む意義や意味が徐々に理解していただけるようになってきている。

終わりに

将来柏崎で働きたい91.5%を生かした取組

お仕事体験塾の成果として、報告内容にあるように832名の児童が参加した。昨年より100名近く増え、「将来柏崎で仕事をしたい。」の問いでは91.5%の児童が柏崎で仕事をしたいと回答しています。アンケート結果や記述式の感想では、お仕事体験を通じて働くことの意義や意味を理解し勤労観や職業観が身につけてきています。このように、お仕事体験に参加した児童は、柏崎への愛着と定住の意欲が芽生えたことが伺えます。

また、出店いただいた全ての事業所から「参加して良かった」と肯定的な評価をいただきました。さらに、子供たちに「柏崎への郷土愛を育てることに貢献できた。」と多くの出店事業所から感じていただきました。このように柏崎の事業所は連携して、柏崎の未来を拓く子供たちのために役立ちたいと思う意識が生まれてきています。

柏崎市では人口減少が激しく、特に若年層の定着が課題です。実行委員会・教育委員会では、「ふるさとに誇りと愛着を持ち夢と希望に向かってたくましく生き抜く児童生徒を育てるキャリア教育」を大切にしています。「お仕事体験塾」の取組が柏崎の未来を拓く子供たちを育てることに繋げていきたいと考えています。

お仕事体験塾実行委員会

田中有人	岸 剛史	山田大介	岩間 一博	尾崎 直美	須田 和浩
山田 智	山崎健太	牧 匡尚	前澤佳奈子	小林 淑子	小野 和也
池田 弘	滝澤 豊	若林 勝	猪爪 拓也		



お仕事体験塾出店事業所、実行委員会交流会 (2018.8.19)

柏崎市教育委員会 学校教育課 担当：若林
電話：0257-43-9132 FAX：0257-23-0881

アルフォーレ会場図

